

交通誘導警備員算出シート

仕様書添付用

工事区分・工種・種別・細別	規格	施工歩掛	施工条件	数量	単位	日当たり 施工量	施工 日数	交通誘導警備員						歩掛コード
								配置人員		交替要員		計上人員		
								A	B	A	B	A	B	
道路工事														
排水構造物工														
作業土工														
床掘り	土質土砂													
		床掘り	土質=土砂；施工方法=平均施工幅1m以上2m未満；土留方式の種類=無し；障害の有無=無し	120	m 3			1	1	1	0			
床掘り	土質土砂													
		床掘り	土質=土砂；施工方法=上記以外（小規模）；費用の内訳=全ての費用	2	m 3			1	1	1	0			
埋戻し	土質区分土砂													
		埋戻し	施工方法=上記以外（小規模）；土質=土砂；費用の内訳=全ての費用	45	m 3			1	1	1	0			
埋戻し	土質区分RC-40													
		埋戻し	施工方法=上記以外（小規模）；土質=土砂；費用の内訳=全ての費用	23	m 3			1	1	1	0			
埋戻し	土質区分砂													
		埋戻し	施工方法=上記以外（小規模）；土質=土砂；費用の内訳=全ての費用	0.8	m 3			1	1	1	0			
基面整正														
		基面整正		140	m 2			1	1	1	0			
側溝工														
U型側溝フランジフ リューム	B400×H400型 I 型													
		U型側溝	作業区分=据付け；L=1000・L=4000・L=5000使用の有無=無し；夜間作業の有無=無し；U型側溝の種類=側溝（各種）；U型側溝の規格・仕様=L=2000mm；U型側溝の質量=1000kg/個以下；時間的制約の有無=無し；施工箇所における補正=無し；基礎碎石施工の有無=有り；基礎碎石の種類=再生クラッシュ 40～0；基礎碎石設計数量（実数入力）=0.58m3/10m	27	m			1	1	1	0			
U型側溝フランジフ リューム	B400×H400型 II 型													
		U型側溝	作業区分=据付け；L=1000・L=4000・L=5000使用の有無=無し；夜間作業の有無=無し；U型側溝の種類=側溝（各種）；U型側溝の規格・仕様=L=2000mm；U型側溝の質量=1000kg/個以下；時間的制約の有無=無し；施工箇所における補正=無し；基礎碎石施工の有無=有り；基礎碎石の種類=再生クラッシュ 40～0；基礎碎石設計数量（実数入力）=0.58m3/10m	168	m			1	1	1	0			
コンクリート蓋	L=1000 T-9 B400用													

交通誘導警備員算出シート

仕様書添付用

工事区分・工種・種別・細別	規格	施工歩掛	施工条件	数量	単位	日当たり 施工量	施工 日数	交通誘導警備員						歩掛コード
								配置人員		交替要員		計上人員		
								A	B	A	B	A	B	
		蓋版	作業区分=据付け；夜間作業の有無=無し；蓋版の種類=蓋版（各種）；規格・仕様区分=40を超え170kg/枚以下；時間的制約の有無=無し；施工箇所における補正=無し	14	枚			1	1	1	0			
グレーチング蓋	L=1000 T-14 B400用													
		蓋版	作業区分=据付け；夜間作業の有無=無し；蓋版の種類=蓋版（各種）；規格・仕様区分=40kg/枚以下；時間的制約の有無=無し；施工箇所における補正=無し	16	枚			1	1	1	0			
自由勾配側溝(1)	幅400（横断用） L=7.0m													
		自由勾配側溝	夜間作業の有無=無し；規格・仕様区分=L=2000mm 1000kg/個以下；時間的制約の有無=無し；基礎コンクリートの種類=生コンクリート（各種）；基礎コンクリート設計数量（実数入力）=0.73m3/10m；基礎碎石施工の有無=有り；基礎碎石の種類=再生クワッシュラン 40～0；基礎碎石設計数量（実数入力）=0.83m3/10m；底部コンクリートの種類=生コンクリート（各種）；底部コンクリート設計数量（実数入力）=0m3/10m	6	m			1	1	1	0			
		自由勾配側溝	夜間作業の有無=無し；規格・仕様区分=L=2000mm 1000を超え2000kg/個以下；時間的制約の有無=無し；基礎コンクリートの種類=生コンクリート（各種）；基礎コンクリート設計数量（実数入力）=0.73m3/10m；基礎碎石施工の有無=有り；基礎碎石の種類=再生クワッシュラン 40～0；基礎碎石設計数量（実数入力）=0.83m3/10m；底部コンクリートの種類=生コンクリート（各種）；底部コンクリート設計数量（実数入力）=0m3/10m	1	m			1	1	1	0			
		蓋版	作業区分=据付け；夜間作業の有無=無し；蓋版の種類=蓋版（各種）；規格・仕様区分=40を超え170kg/枚以下；時間的制約の有無=無し；施工箇所における補正=無し	3	枚			1	1	1	0			
自由勾配側溝(2)	幅400（横断用） L=4.0m													
		自由勾配側溝	夜間作業の有無=無し；規格・仕様区分=L=2000mm 1000kg/個以下；時間的制約の有無=無し；基礎コンクリートの種類=生コンクリート（各種）；基礎コンクリート設計数量（実数入力）=0.73m3/10m；基礎碎石施工の有無=有り；基礎碎石の種類=再生クワッシュラン 40～0；基礎碎石設計数量（実数入力）=0.83m3/10m；底部コンクリートの種類=生コンクリート（各種）；底部コンクリート設計数量（実数入力）=0m3/10m	4	m			1	1	1	0			

交通誘導警備員算出シート

仕様書添付用

工事区分・工種・種別・細別	規格	施工歩掛	施工条件	数量	単位	日当たり 施工量	施工 日数	交通誘導警備員						歩掛コード
								配置人員		交替要員		計上人員		
								A	B	A	B	A	B	
		蓋版	作業区分=据付け；夜間作業の有無=無し；蓋版の種類=蓋版（各種）；規格・仕様区分=40を超え170kg/枚以下；時間的制約の有無=無し；施工箇所における補正=無し	2	枚			1	1	1	0			
自由勾配側溝(3)	幅400（標準用） L=4.0m													
		自由勾配側溝	夜間作業の有無=無し；規格・仕様区分=L=2000mm 1000kg/個以下；時間的制約の有無=無し；基礎コンクリートの種類=生コンクリート（各種）；基礎コンクリート設計数量（実数入力）=0.62m3/10m；基礎碎石施工の有無=有り；基礎碎石の種類=再生クラッシャー 40～0；基礎碎石設計数量（実数入力）=0.72m3/10m；底部コンクリートの種類=生コンクリート（各種）；底部コンクリート設計数量（実数入力）=0m3/10m	4	m			1	1	1	0			
		蓋版	作業区分=据付け；夜間作業の有無=無し；蓋版の種類=蓋版（各種）；規格・仕様区分=40を超え170kg/枚以下；時間的制約の有無=無し；施工箇所における補正=無し	4	枚			1	1	1	0			
添コンクリート	フランジフリーウム （逆勾配部用）													
		コンクリート	構造物種別=小型構造物；打設工法=人力打設；コンクリート規格=18-8-25（高炉）；養生工の種類=一般養生；現場内小運搬の有無=無し；費用の内訳=全ての費用	1.064	m 3			1	1	1	0			
		型枠	型枠の種類=一般型枠；構造物の種類=小型構造物	9.1	m 2			1	1	1	0			
小口壁工	BF-250×175用													
		コンクリート	構造物種別=小型構造物；打設工法=人力打設；コンクリート規格=18-8-25（高炉）；養生工の種類=一般養生；現場内小運搬の有無=無し；費用の内訳=全ての費用	0.007	m 3			1	1	1	0			
		型枠	型枠の種類=一般型枠；構造物の種類=小型構造物	0.088	m 2			1	1	1	0			
屈折部工(1)	IP13用													
		コンクリート	構造物種別=小型構造物；打設工法=人力打設；コンクリート規格=18-8-25（高炉）；養生工の種類=一般養生；現場内小運搬の有無=無し；費用の内訳=全ての費用	0.074	m 3			1	1	1	0			
		型枠	型枠の種類=一般型枠；構造物の種類=小型構造物	0.872	m 2			1	1	1	0			
屈折部工(2)	IP14用													

交通誘導警備員算出シート

仕様書添付用

工事区分・工種・種別・細別	規格	施工歩掛	施工条件	数量	単位	日当たり 施工量	施工 日数	交通誘導警備員						歩掛コード
								配置人員		交替要員		計上人員		
								A	B	A	B	A	B	
		コンクリート	構造物種別=小型構造物；打設工法=人力打設；コンクリート規格=18-8-25（高 炉）；養生工の種類=一般養生；現場 内小運搬の有無=無し；費用の内訳=全 ての費用	0.046	m 3			1	1	1	0			
		型枠	型枠の種類=一般型枠；構造物の種類= 小型構造物	0.664	m 2			1	1	1	0			
屈折部工(3)	IP15用													
		コンクリート	構造物種別=小型構造物；打設工法=人力打設；コンクリート規格=18-8-25（高 炉）；養生工の種類=一般養生；現場 内小運搬の有無=無し；費用の内訳=全 ての費用	0.049	m 3			1	1	1	0			
		型枠	型枠の種類=一般型枠；構造物の種類= 小型構造物	0.682	m 2			1	1	1	0			
屈折部工(4)	IP17用													
		コンクリート	構造物種別=小型構造物；打設工法=人力打設；コンクリート規格=18-8-25（高 炉）；養生工の種類=一般養生；現場 内小運搬の有無=無し；費用の内訳=全 ての費用	0.064	m 3			1	1	1	0			
		型枠	型枠の種類=一般型枠；構造物の種類= 小型構造物	0.793	m 2			1	1	1	0			
屈折部工(5)	IP18用													
		コンクリート	構造物種別=小型構造物；打設工法=人力打設；コンクリート規格=18-8-25（高 炉）；養生工の種類=一般養生；現場 内小運搬の有無=無し；費用の内訳=全 ての費用	0.085	m 3			1	1	1	0			
		型枠	型枠の種類=一般型枠；構造物の種類= 小型構造物	0.954	m 2			1	1	1	0			
屈折部工(6)	IP21用													
		コンクリート	構造物種別=小型構造物；打設工法=人力打設；コンクリート規格=18-8-25（高 炉）；養生工の種類=一般養生；現場 内小運搬の有無=無し；費用の内訳=全 ての費用	0.062	m 3			1	1	1	0			
		型枠	型枠の種類=一般型枠；構造物の種類= 小型構造物	0.782	m 2			1	1	1	0			
柵工														
柵工(1)	(接続柵工) 400×700 ×550													
		現場打ち集水柵・街渠 柵（本体）	コンクリート規格=18-8-25（高炉）；1箇所 当りコンクリート使用量=0.26m3を超え 0.28m3以下；コンクリート打設工法=人力打 設；養生工の種類=一般養生・特殊養生 （練炭）	1	箇所			1	1	1	0			

交通誘導警備員算出シート

仕様書添付用

工事区分・工種・種別・細別	規格	施工歩掛	施工条件	数量	単位	日当たり 施工量	施工 日数	交通誘導警備員						歩掛コード
								配置人員		交替要員		計上人員		
								A	B	A	B	A	B	
		コンクリート	構造物種別=小型構造物；打設工法=人力打設；コンクリート規格=18-8-25（高炉）；養生工の種類=一般養生；現場内小運搬の有無=無し；費用の内訳=全ての費用	0.008	m 3			1	1	1	0			
		型枠	型枠の種類=一般型枠；構造物の種類=小型構造物	0.16	m 2			1	1	1	0			
柵工(2)	(分水柵工) 500×550×550													
		現場打ち集水柵・街渠柵（本体）	コンクリート規格=18-8-25（高炉）；1箇所当たりコンクリート使用量=0.24m3を超え0.26m3以下；コンクリート打設工法=人力打設；養生工の種類=一般養生・特殊養生（練炭）	1	箇所			1	1	1	0			
		ヒューム管（B形管）	作業区分=据付；管径=200mm；固定基礎=無し；規格=各種；費用の内訳=全ての費用	0.85	m			1	1	1	0			
		用水分水栓		1	箇所			1	1	1	0			
柵工(3)	(分水柵工) 500×550×550													
		現場打ち集水柵・街渠柵（本体）	コンクリート規格=18-8-25（高炉）；1箇所当たりコンクリート使用量=0.24m3を超え0.26m3以下；コンクリート打設工法=人力打設；養生工の種類=一般養生・特殊養生（練炭）	1	箇所			1	1	1	0			
		ヒューム管（B形管）	作業区分=据付；管径=200mm；固定基礎=無し；規格=各種；費用の内訳=全ての費用	0.77	m			1	1	1	0			
		用水分水栓		1	箇所			1	1	1	0			
柵工(4)	(合流柵工) 1000×500×900													
		現場打ち集水柵・街渠柵（本体）	コンクリート規格=18-8-25（高炉）；1箇所当たりコンクリート使用量=0.55m3を超え0.58m3以下；コンクリート打設工法=バックホ（クレーン機能付）打設；養生工の種類=一般養生・特殊養生（練炭）	1	箇所			1	1	1	0			
柵工(5)	(放流柵工) 600×600×850													
		現場打ち集水柵・街渠柵（本体）	コンクリート規格=18-8-25（高炉）；1箇所当たりコンクリート使用量=0.43m3を超え0.46m3以下；コンクリート打設工法=人力打設；養生工の種類=一般養生・特殊養生（練炭）	1	箇所			1	1	1	0			
柵工(6)	(屈折柵工) 600×600×750													
		現場打ち集水柵・街渠柵（本体）	コンクリート規格=18-8-25（高炉）；1箇所当たりコンクリート使用量=0.40m3を超え0.43m3以下；コンクリート打設工法=人力打設；養生工の種類=一般養生・特殊養生（練炭）	1	箇所			1	1	1	0			

交通誘導警備員算出シート

仕様書添付用

工事区分・工種・種別・細別	規格	施工歩掛	施工条件	数量	単位	日当たり 施工量	施工 日数	交通誘導警備員						歩掛コード
								配置人員		交替要員		計上人員		
								A	B	A	B	A	B	
		蓋版	作業区分=据付け；夜間作業の有無=無し；蓋版の種類=蓋版（各種）；規格・仕様区分=40を超え170kg/枚以下；時間的制約の有無=無し；施工箇所における補正=無し	1	枚			1	1	1	0			
柵工(7)	(分水土工) 500×550×550													
		現場打ち集水柵・街渠柵（本体）	コンクリート規格=18-8-25（高炉）；1箇所当たりコンクリート使用量=0.24m3を超え0.26m3以下；コンクリート打設工法=人力打設；養生工の種類=一般養生・特殊養生（練炭）	1	箇所			1	1	1	0			
		用水分水栓		1	箇所			1	1	1	0			
		管切断工		1	m			1	1	1	0			
柵工(8)	(分水土工) 500×550×550													
		現場打ち集水柵・街渠柵（本体）	コンクリート規格=18-8-25（高炉）；1箇所当たりコンクリート使用量=0.24m3を超え0.26m3以下；コンクリート打設工法=人力打設；養生工の種類=一般養生・特殊養生（練炭）	1	箇所			1	1	1	0			
		用水分水栓		1	箇所			1	1	1	0			
		管切断工		1	m			1	1	1	0			
柵工(9)	(合流柵工) 550×650×550													
		現場打ち集水柵・街渠柵（本体）	コンクリート規格=18-8-25（高炉）；1箇所当たりコンクリート使用量=0.26m3を超え0.28m3以下；コンクリート打設工法=人力打設；養生工の種類=一般養生・特殊養生（練炭）	1	箇所			1	1	1	0			
柵工(10)	(分水土工) 550×650×650													
		現場打ち集水柵・街渠柵（本体）	コンクリート規格=18-8-25（高炉）；1箇所当たりコンクリート使用量=0.28m3を超え0.30m3以下；コンクリート打設工法=人力打設；養生工の種類=一般養生・特殊養生（練炭）	1	箇所			1	1	1	0			
		用水分水栓		1	箇所			1	1	1	0			
柵工(11)	(分水土工) 500×550×700													
		現場打ち集水柵・街渠柵（本体）	コンクリート規格=18-8-25（高炉）；1箇所当たりコンクリート使用量=0.30m3を超え0.32m3以下；コンクリート打設工法=人力打設；養生工の種類=一般養生・特殊養生（練炭）	1	箇所			1	1	1	0			
		用水分水栓		1	箇所			1	1	1	0			
柵工(12)	(分水土工) 500×550×550													

交通誘導警備員算出シート

仕様書添付用

工事区分・工種・種別・細別	規格	施工歩掛	施工条件	数量	単位	日当たり 施工量	施工 日数	交通誘導警備員						歩掛コード
								配置人員		交替要員		計上人員		
								A	B	A	B	A	B	
		現場打ち集水桝・街渠 桝（本体）	コンクリート規格=18-8-25（高炉）；1箇所 当りコンクリート使用量=0.24m3を超え 0.26m3以下；コンクリート打設工法=人力打 設；養生工の種類=一般養生・特殊養生 （練炭）	1	箇所			1	1	1	0			
		用水分水栓		1	箇所			1	1	1	0			
		管切断工		1	m			1	1	1	0			
桝工(13)	（分水桝工）500×550 ×550													
		現場打ち集水桝・街渠 桝（本体）	コンクリート規格=18-8-25（高炉）；1箇所 当りコンクリート使用量=0.24m3を超え 0.26m3以下；コンクリート打設工法=人力打 設；養生工の種類=一般養生・特殊養生 （練炭）	1	箇所			1	1	1	0			
		ヒューム管（B形管）	作業区分=据付；管径=200mm；固定基 礎=無し；規格=各種；費用の内訳=全 ての費用	5.3	m			1	1	1	0			
		用水分水栓		1	箇所			1	1	1	0			
桝工(14)	（合流桝工）600×600 ×550													
		現場打ち集水桝・街渠 桝（本体）	コンクリート規格=18-8-25（高炉）；1箇所 当りコンクリート使用量=0.28m3を超え 0.30m3以下；コンクリート打設工法=人力打 設；養生工の種類=一般養生・特殊養生 （練炭）	1	箇所			1	1	1	0			
舗装工														
アスファルト舗装工														
路盤工	路盤材種類粒度調整砕 石 M-30;仕上り厚 150mm													
		上層路盤（車道・路肩 部）	材料=粒度調整砕石 M-30；全仕上り厚 （実数入力）=150mm；施工区分=1層施 工；費用の内訳=全ての費用	74	m 2			1	1	1	0			
表層工	材料種類再生密粒度アス コン(13)；舗装厚30mm；平 均幅員1.4m未満(1層当 り平均仕上り厚50mm以													
		表層（車道・路肩部）	平均幅員=1.4m未満（仕上厚50mm以 下）；1層当平均仕上厚 50mm以下 =30mm；材料=再生密粒度アスコン（1 3）；瀝青材料種類=プライムコート PK-3； 費用の内訳=全ての費用	74	m 2			1	1	1	0			
構造物撤去工														
構造物取壊し工														
コンクリート構造物取壊し	構造物区分鉄筋構造物 ;工法区分機械施工													
		構造物とりこわし	構造物区分=鉄筋構造物；工法区分=機 械施工；時間的制約の有無=無し；夜 間作業の有無=無し；低騒音・低振動対 策=不要	8	m 3			1	1	1	0			

交通誘導警備員算出シート

仕様書添付用

工事区分・工種・種別・細別	規格	施工歩掛	施工条件	数量	単位	日当たり 施工量	施工 日数	交通誘導警備員						歩掛コード
								配置人員		交替要員		計上人員		
								A	B	A	B	A	B	
コンクリート切断	t=10cm BF250用													
		コンクリート切断		0.6	m			1	1	1	0			
舗装版破砕工	舗装版種別アスファルト舗装版;舗装版厚3cm													
		舗装版破砕	舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=有り; 費用の内訳=全ての費用	100	m 2			1	1	1	0			
舗装版切断工	舗装版種別アスファルト舗装版;アスファルト舗装版厚15cm以下													
		舗装版切断	舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下; 費用の内訳=全ての費用	190	m			1	1	1	0			
塩ビ管撤去	VP φ 100													
		暗渠排水管	作業区分=撤去; 管種別=直管; 呼び径=50～150mm	6	m			1	1	1	0			
作業土工														
床掘り	土質土砂													
		床掘り	土質=土砂; 施工方法=平均施工幅1m以上2m未満; 土留方式の種類=無し; 障害の有無=無し	6	m 3			1	1	1	0			
埋戻し	土質区分RC-40													
		埋戻し	施工方法=上記以外（小規模）; 土質=土砂; 費用の内訳=全ての費用	6	m 3			1	1	1	0			
道路付属施設工														
柵板工														
柵板設置工	柵板2000×300×40 丸杭 φ 100×1000													
		蓋版	作業区分=据付け; 夜間作業の有無=無し; 蓋版の種類=蓋版（各種）; 規格・仕様区分=40を超え170kg/枚以下; 時間的制約の有無=無し; 施工箇所における補正=無し	77	枚			1	1	1	0			
		丸杭設置		77	本			1	1	1	0			
		コンクリート打設工	対象構造物=防草コンクリート; 施工区分=人力打設; 生コンクリート規格=18-8-25（20）（高炉）; 生コンクリートの夜間割増の有無=無し; 生コンクリート使用量=10m3/100m2; 目地材の有無=無し	21.56	m 2			1	1	1	0			
張コンクリート	18-8-25BB t=10cm													
		コンクリート打設工	対象構造物=防草コンクリート; 施工区分=人力打設; 生コンクリート規格=18-8-25（20）（高炉）; 生コンクリートの夜間割増の有無=無し; 生コンクリート使用量=10m3/100m2; 目地材の有無=無し	2	m 2			1	1	1	0			